

エクストリームチャレンジ in 福島ならば～復興アドベンチャーレース～

■ファミリーカテゴリー優勝チーム コメント

『カビゴンズ』

石川 瑛さん・裕陸くん

これまで地域で開催される親子マラソンには数回参加したことがあり、協力してやり遂げた後の達成感はありましたが、レース中は辛そうにしている子供の表情を見て、せっかくだからレース中も楽しめるスポーツイベントに参加したいと思っていたところ、このレースを発見し、とても魅力的な内容だったためエントリーしました。

「クイズしたり船に乗ったりしながら、ならばを探検するマラソン大会に参加したい？」と子供に聞いたところ「面白そう！参加する！」と即答。

初めてのアドベンチャーレースという事で、どんなことをするのか、どんなレースになるのか分からなかったため、去年のレースの写真や動画を自宅で見ながら、レースのイメージを膨らませ、ワクワクの気持ち半分、小1の子供に完走できるかなという不安な気持ち半分の状態で望みました。

レース当日は、朝早起きだったということもあり、スロースタート気味でしたが、初経験の朝ヨガで気分もすっきりして覚醒し、指示書と地図が配布されてからは、本気モードに突入。「この順番で走れば一番短く走れると思う」「コンパスは僕が使えるから、パパは地図で方向を確認して」などチームの司令塔として、子供も活躍してくれました、

コースは思ったよりも長く、後から振り返ると良く走り切ったなと思う距離でしたが、謎解きやアクティビティが丁度良い距離で設置されており、最後まで楽しみながら完走することができました。

レース途中で地元企業の休憩所を貸してもらい、地域の人たちの優しさを感じたり、参加者同士で難しいポイントの場所を共有して、協力しながら完走することができ、他の大会では経験できない魅力溢れる大会でした。

地域の皆様、参加者の皆様、そしてこのような楽しく心温まるレースを主催して頂いたレース関係者の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました！

子供に何が一番楽しかったか聞いたところ「最後のじゃんけん大会が一番楽しかった」と言っていましたので、また、じゃんけん大会に参加できるように、これからも日々練習に励みます。

これからもエクストリームチャレンジとならばを応援しています！